

## 5月は皐月(サツキ)といいますが



5月の旧暦での呼び名を「皐月(さつき)」と呼ぶのを知っていますか。

5月を皐月(さつき)と呼ぶようになった由来については、諸説あるようです。ひとつには田植えをする月であることから「早苗月(さなえづき)」と言っていたものが略されて「さつき」となったという説をよく耳にします。

ところで、体育館のそばで咲いている写真の植物の名前は何でしょうか？

実は、「サツキ」といいます。ちょうど、皐月の時期に開花します。ツツジに似ていますが、葉の大きさや花の大きさが小ぶりであること、葉の表面がつやつやして光沢があること、花は一斉に咲かず、パラパラと咲くことなどツツジとは違う特徴があります。面白いですね。

## 校庭でスズメが何かを捕まえました



白い何かを捕まえたスズメ

校庭でスズメが何かをついばんでいました。ニワゼキショウやヌカススキがたくさん生えているので、実をついばんでいるのでしょう。

しばらく観察していると、写真のようにスズメが何かを捕まえたようです。スズメが飛び立った後、白い何かを確認してみると、キアシドクガとよばれる蛾(ガ)の仲間でした。キアシドクガは白い蝶(チョウ)と間違われるそうですが、足が黄色なのが特徴のようです。名前にドクガとありますが、毒はないそうです。

